

クubbは、バイキングたちが生み出したスウェーデン生まれのスポーツです。両チーム5個ずつのクubb(角材)を自陣コートに並べて、先攻後攻を決めます。先攻チームは6本のカストピンナ(丸棒)を投げて、相手コートのクubbを倒します。全てのクubbを倒したならキングを倒せます。先にキングを倒したチームの勝ちです。ただし、相手チームに倒されたクubbは、攻撃時に相手コートに投げ入れて、まずはそのクubbを倒さないと相手の元からあるクubbは倒せません。そのため、ゲーム展開はぐっとおもしろくなります。下手投げでしかカストピンナは投げられないので、体力差は関係なし、平坦な自然のフィールドなら雪原や海岸等でも誰もが気軽に愉しめる、エコロジカルなスロースポーツです。

## KUBB とは？

スウェーデン語で『薪』と  
言う意味です。

幸田町スポーツ推進委員が  
今年推奨するニュースポーツです。



キング



ゲーム説明 …… 6人対6人のチーム対抗で行います。道具は木製の角材(クubb)10個とキング1個、木製のカストピンナ(丸棒)が6本です。8m×5mのコートの短い辺(ベース)の両端に5個ずつのクubb(ベースクubb)、コートの真ん中にキングが置かれた状態からゲームスタートです。

カストピンナを1人が1本ずつ、ベースから相手コート側のクubbを狙って下手投げで投げ、クubbを倒します。6人が投げ終わったら、相手チームの攻撃になります。攻撃を交代しながら、相手のクubbをすべて倒すと、キングを倒す権利が得られ、先にキングを倒したチームが勝ちとなります。ただし、倒された自分のコート側のクubbは相手コートに投げ返し、落ちた場所で立てられます(フィールドクubbと言います)。

倒された側はそのフィールドクubbを倒さなければ、相手側のベースクubbを倒すことができません。フィールドクubbが倒せなかった場合は、相手の攻撃の際に、相手チームがフィールドクubbの立つ位置まで進んで投げることができるようになります。

このルールにより、的当てと陣取りの要素が合わさり、ゲームがより楽しくなります。

下手投げで投げるので、子どもも大人も、体力に関係なく楽しめます。

青空の下、カストピンナがクubbに当たる音が心地よく響くのは本当に心躍る体験です。



## KUBB(クubb)の魅力をもとめますと、

- 的当てと陣取り合戦の融合！
- 戦略を考える楽しさ！
- 木と木が奏でる音の爽快感！
- 思わず手を合わせてしまうハイタッチゲーム！
- 子どもから高齢者まで同じレベルで楽しめる！

今後、講習会を開催して行く予定です。お楽しみに。

平成29年7月1・2日	土・日	第46回幸田町ユニバーサルホッケー大会	豊坂小学校体育館 勤労者体育センター
平成29年9月17日	日	第12回幸田発見ウォーク	深溝地区
平成29年10月7日	土	第13回やろまいペタンク大会	中央公園グラウンド
平成29年10月22日	日	第62回町民大運動会	中央公園グラウンド
平成29年12月9・10日	土・日	第47回幸田町ユニバーサルホッケー大会	豊坂小学校体育館 勤労者体育センター
平成30年1月28日	日	第40回新春駅伝・ファミリージョギング大会	中央公園グラウンド



スポーツ推進委員の広報部員として、様々なイベントで優勝チームのインタビューをさせて頂きましたが、どのチームの笑顔も素晴らしいものでした。その笑顔を見ていると、インタビューをしている私達も嬉しくなりました。特に印象的だったのは、駅伝大会の優勝チームにインタビューした時ですが、選手だけでなく応援団もすごく嬉しそうでした。

何回も挑戦して初めて掴んだ優勝。そしてキャプテンの言葉“夢は必ず叶う”素晴らしいですね。今年で広報部員2年目となりますが、また素晴らしい笑顔と出会えると思うと、今から楽しみで仕方ありません。

広報部員後記